KOREA UNIQUE VENUE

ビジネスを成功に導く韓国のユニークベニュー

19年に韓国で新たに選ばれたユニークベニューでは、種類や規模を問わずさまざまなビジネス会議を 開催できるだけでなく、親しみやすくリラックスした雰囲気がイベントを成功に導いてくれる。韓国観光公社（KTO）がおすすめする20年韓国のユニークベニューを一挙紹介。

ソウル

ウリイェットル博物館

韓国のトル（石）文化に触れることができるウリイェットル博物館は、海外各地に散在していた韓国の石造遺物を集めた博物館だ。約1300点を超える石造遺物や韓国の近代・現代作家による絵画作品が展示されている。散策を楽しめる美しい屋外庭園も設けられている文化展示空間には、250人を収容できる会議室やソウルを一望できるルーフトップもある。ワールドバンク、UNWTO（国連世界観光機関）世界都市観光総会などのイベントが開かれた。

ソウル特別市 城北区 大使館路13キル 66
+82-2-986-1001
www.koreanstonemuseum.com/en/

光州

国立アジア文化殿堂

すべての人々に開かれた文化芸術空間として5.18光州民主化運動（光州事件）の現場に建てられた。地下に広がる文化空間は「歴史がランドマークの前で見劣りしないように」という建築家の思いを反映。韓・ASEAN特別文化長官会議、ACC（国立アジア文化殿堂）ワールドミュージックフェスティバルなど大規模国際イベントも開催。

光州広域市 東区 光山洞 13
+82-1899-5566
www.acc.go.kr/jp

ソウル

JUST KPOP

「JUST KPOP」は韓国で初めてオープンしたK-POPレストランで、ライブやショーはもちろん、グルメまで満喫できる。世界中で大人気のK-POPをはじめ、K-ヒップポップ、ビーボーイング、ダンス、ポップ、ジャズ、フュージョン国楽（古典音楽）、打楽器パフォーマンスなど、ありとあらゆる韓国の文化コンテンツを楽しめる。充実した照明と音響設備を備えており、小規模なイベントから400人規模のイベントまで対応できる。

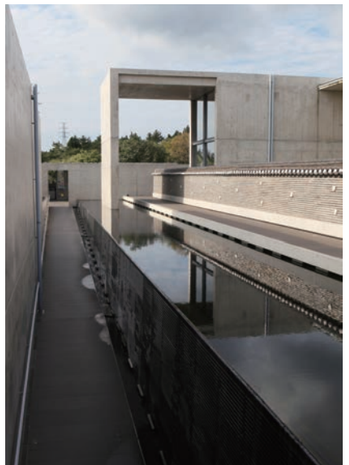
ソウル特別市 松坡区 新川洞 29
ロッテワールドモール 5,6F
+82-2-1644-9996
jp.justkpop.co.kr/

済州

ボンテ（本態）博物館

「本来の形態」を意味するボンテ博物館。安藤忠雄氏の設計で、5つの展示空間がある。美的な視点を超え、周辺の環境との調和を考慮した建物そのものと空との調和、淡白でありながらも圧倒的なスケールが感じられる。AIIB（アジアインフラ投資銀行）の年次総会などが開催された格式高い個性的なイベントの会場としておすすめ。

済州特別自治道 西帰浦市
安徳面 山麓南路762番キル 69
+82-64-792-8108
www.bontemuseum.com/eng_new/main.php



済州

済州民俗村

1890年代の済州島の文化や歴史を山村・中山間の村・漁村のエリアに分けてリアルに再現した。90を超えるわらぶきの家や韓屋がある。「チャレンジ済州国際トライアスロン大会レースフィニッシュ及び閉幕式」や企業の大規模なインセンティブなど大小さまざまな大会やイベントが行われた。屋外の空間で計最大400人を収容できる。

済州特別自治道 西帰浦市 表善面 民俗海岸路 631-34
+82-64-787-4501
www.jejufolk.com

全羅北道 全州

韓国ソリ文化の殿堂

伝統のソリ（音楽）と文化芸術を心ゆくまで楽しめる。地下1階、地上3階の空間には、2000席を超える規模を誇る多目的ホールのモアク堂、約600席規模の公演会場、さまざまな会議やシンポジウム、ゼミナールが開かれる国際会議場などがある。全州世界ソリフェスティバル、世界書道全羅北道ビエンナーレなどが開催された。

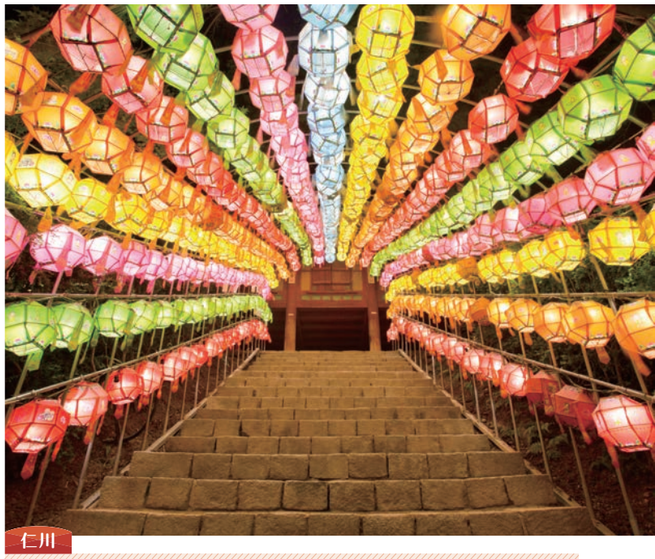
全羅北道 全州市 德津区 德津洞1街 山1-1
+82-63-270-8000
www.sori21.co.kr/english/index.jsp

全羅北道 完州

王の至密

「至密」とは王の寝室を意味する。美しい自然の中に佇む韓国伝統の韓屋宿泊施設で、最大232人が宿泊できる。韓屋の建物をはじめ、現代的なコンベンションセンター、別館である韓屋ゼミナールホール、レストランなど3つの付帯施設、カフェ、コンビニなど施設も充実している。18年の世界無形文化遺産フォーラムや19年の東アジアユネスコ国家委員会会議などが行われた。

全羅北道 全州市 完山区 春香路5218-20
+82-63-284-1004
royalroom.co.kr/



仁川

江華 伝燈寺

韓国の伝統文化を語るうえで寺刹文化は欠かせない。テンプルステイや山寺でのお茶会などは韓国を訪れる外国人に人気のコンテンツ。「伝燈」とは、「灯りを伝える」ということで、法脈を受け継ぐことを意味する。伝燈寺の韓屋では座敷で会議ができるようになっており、天気が良ければ、事前に許可を得て屋外イベントの開催が可能。韓国の寺刹文化を体験しながらより有意義なイベントを催すことができる。

仁川広域市 江華郡 吉祥面 温水里 635
+82-32-937-0125
www.jeondeungsa.org

KOREA, BEYOND MEETINGS
WWW.KOREACONVENTION.ORG

[PR]

[PR]